

**協力支援金 計算シート (②テナント事業者用) 【8～9月分】**

1,000㎡超の大規模施設に入居するテナント事業者は、本書の作成が必要です。

店舗名を記入

申請テナント名称 **〇〇雑貨 ××店**

※本書は申請するテナントごとに作成してください。

【施設面積等】 店舗等面積を記入してください。

(100㎡を1単位、1単位あたり30,000円) 【計算例】 20,000 × 3 = 60,000

店舗等面積※	<b>300</b> ㎡	→	3	単位	(単位未満切捨)	60,000	円/日
--------	--------------	---	---	----	----------	--------	-----

※ 店舗等面積とは、大規模施設の区画を借りて営業している区画の面積をいう。  
 (事務室や倉庫等、サービス等の提供を行っている部分の面積を除く。)

【時短率】 時短率 = 要請に応じて短縮した時間 / 要請前の営業時間 (直接的に行っていない部分の面積は除きます。)

- ・要請前と要請後の営業時間を記入してください。(日によって営業時間が異なる場合は、全てのパターンを記入してください。)
- ・日中と夜間に分けて営業している場合など、施設を閉めている時間があれば、除外時間として記入してください。
- ・要請前の本来の営業時間が①10:00～20:30、②10:00～21:30の2パターンで、いずれも20:00までの時短営業とした場合の記入例
- ・時短①及び時短②にそれぞれの時刻を記入

【計算例】 0.5 / 10.5 = 0.0476...  
 小数点第3位以下切上げにより、0.05

時短①	開始	終了	除外時間
要請前	10 時 00 分	20 時 30 分	
要請後	10 時 00 分	20 時 00 分	

要請前の営業時間	10 時間 30 分
要請に応じて短縮した時間	0 時間 30 分

時短率①	0.05
------	------

時短②	開始	終了	除外時間
要請前	10 時 00 分	21 時 30 分	
要請後	10 時 00 分	20 時 00 分	

要請前の営業時間	11 時間 30 分
要請に応じて短縮した時間	1 時間 30 分

時短率②	0.14
------	------

時短③	開始	終了	除外時間
要請前			
要請後			

営業終了時刻を19:00に早めた場合でも、20:00までの時短営業の要請であれば、終了時刻は20:00と記入してください。

要請前の営業時間	0 時間 00 分
要請に応じて短縮した時間	0 時間 00 分

時短率③	0.00
------	------

時短④	開始	終了	除外時間
要請前			
要請後			

要請前の営業時間	0 時間 00 分
要請に応じて短縮した時間	0 時間 00 分

時短率④	0.00
------	------

時短⑤	開始	終了	除外時間
要請前			
要請後			

8/27～9/12 (遅くとも8/30～9/12) の全期間で、要請・協力依頼に応じた時短営業の実装が必要です。

要請前の営業時間	0 時間 00 分
要請に応じて短縮した時間	0 時間 00 分

時短率⑤	0.00
------	------

【協力支援金額】 要記入

月日	区分	時短率	支給額 (千円未満切上)
8月 27日	金 未実施		0
8月 28日	土 未実施		0
8月 29日	日 未実施		0
8月 30日	月 時短①	0.05	3,000
8月 31日	火 時短①	0.05	3,000
9月 1日	水 定休	0.14	9,000
9月 2日	木 時短①	0.05	3,000
9月 3日	金 時短②	0.14	9,000
9月 4日	土 時短②	0.14	9,000
9月 5日	日 時短②	0.14	9,000
9月 6日	月 時短①	0.05	3,000
9月 7日	火 時短①	0.05	3,000
9月 8日	水 定休	0.14	9,000
9月 9日	木 時短①	0.05	3,000
9月 10日	金 時短②	0.14	9,000
9月 11日	土 時短②	0.14	9,000
9月 12日	日 時短②	0.14	9,000
合計			90,000

<表の入力方法>

(1) 全ての期間について、要請への対応状況を「区分」欄に記入してください。

※遅くとも8/27～9/12の全期間で、テナントの営業時間(記入例)

【要請前】

- ・月～木：10:00～20:30・・・パターン①
- ・金～日：10:00～21:30・・・パターン②
- ・水曜定休

【要請後】

- ・全期間で20:00までの時短営業を実施(記入例は、8/27～8/29は未実施、8/30から時短営業を行った場合)

【計算例】 60,000 × 0.14 = 8,400  
 千円未満切上げにより、9,000円

事業者用  
 ～9/12】